

講談で伝える伝統芸能!
講談で知る江東区!

お江戸深川

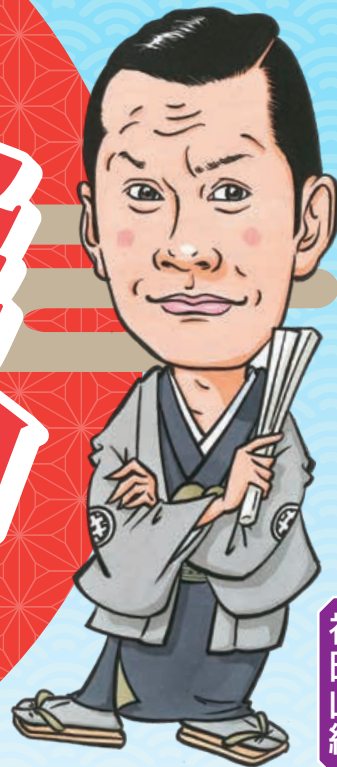
大講談まつり!

神田、宝井、一龍齋、田辺...
流派を超えて結集した若手講談師たちがおくる
初の講談フェスティバル!

神田織音



神田山緑



宝井梅湯



一龍齋貞鏡



田辺銀治



イラスト：小森 傑

お問い合わせ

江東区文化センター 03-3644-8111
(9:00~21:00) <https://www.kcf.or.jp/koto/>



芸術文化振興基金助成事業



江東区文化プログラム
KOTO CITY CULTURAL PROGRAM

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 江東区文化センター 制作：古典空間 助成：芸術文化振興基金
協力：其角せんべい／ちくま味噌／深川めし振興協議会 門前茶屋／カフェ・デザール ピコ／江東区茶華道会／橘右女次

ここは文化のつどう場所

まるごと1日 大講談まつり!

日本語のリズムを生かした独特の調子、そして張り扇と釈台でつくる小気味よい響き! 歴史上の出来事や人物像を描き出す「言葉のパワー」は圧倒的! 「講釈師、見て来たような嘘をつき」…荒唐無稽な話もまるで真実のように思わせてしまうのが、講談の魔力と魅力です!

江東区は、江戸時代の出来事や人物伝の宝庫! 歌舞伎、落語、そして講談…さまざまな伝統芸能の舞台なのです!

講談と深い仲!
美味しい出店ブース!
講談の世界 知っ得! 納得! 展示ブース
12:00~16:00

「講談は誰が始めたの?」「講談師にはどういったらなるの?」「流派がイロイロあるけど…」「実は! 江東区は講談の物語の宝庫だった!」これであなとも講談通。様々な角度から、展示で講談をご紹介します。また、講談とゆかりある江東区の名店による出張販売コーナーもあります。ぜひこの機会にお立ち寄りください。



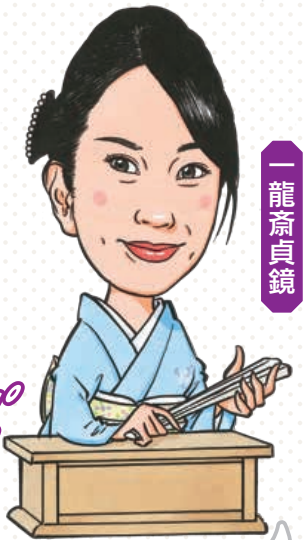
神田織音

難しそう、敷居が高い気がして、と思われがちな講談です。昔はそうでしたが、それは四百年も前の話! その後庶民の娯楽として一気に人気が高まりました。ぜひ一度聴きにいらしてください。

キこもあなたも講談師!
講談体験コーナー
張り扇作成コーナー

- ① 12:15~13:00
- ② 13:45~14:30
- ③ 15:15~16:00

日本語ってカッコイイ! 言えたらスゴク気持ちいい! 田辺銀治/一龍斎貞鏡、2人の優しい“先生”の“ミニ講談教室”に参加してみませんか?
講談と言えば「張り扇」! 神田山緑/宝井梅湯が親切に丁寧に作り方を指導します!



一龍斎貞鏡

初の講談フェス! この日をとても楽しみにしていました!! 講談は高貴な芸能ですが、堅苦しくも、古臭くも、難しくも全くありません。私の愛する講談の世界。これを機に、講談にどっぷりと浸かって頂ければこんなに嬉しいことはありません。

遠く離れた異国の歴史から身近な話題、どんなことでも実は講談になるんです。今回は特別に、地元でフォーカスした新作講談「江東区のこれまでとこれから」さてどんな話になりますかお楽しみに!

ホール

講談の気骨

16:30開演 (16:00開場)
出演 神田松之丞 神田松鯉

チケット
完売御礼



田辺銀治

4 スタンプポイント
展示室

3 スタンプポイント

1 展示 講談の魅力

2 展示 (体験) 寄席文字展示・体験コーナー
講師: 橘右女次 (橘流寄席文字)

3 展示 講談の街・江東区

5 スタンプポイント

文化センター事務所

江東区茶華道会
いっぶく処
立礼式のお茶席で季節のお菓子とお抹茶をどうぞ。

相撲に縁が深い江東区で相撲講談を男性講談師ならではのダイナミズムでお楽しみください。当代の立行司である江東区清澄の高田川部屋所属、式守伊之助バージョンの呼び上げも登場致しますのでお聴き逃しなく。

講釈場で楽しむ講談!
12:00~16:00

江東区ゆかりの演目、「大講談まつり」にピッタリの演目が、今「旬」の若手講談師たちにより、イキイキと次つぎと披露されます!
また神田織音姉さんが事前に稽古した“かわいいお弟子さんたち”による講談披露も予定!



宝井梅湯

展示ロビー

其角せんべい
名物「日本一堅いげんこつ・せんべい」!!

ちくま味噌
元禄初年創業。300年の歴史と伝統の味。

深川めし振興協議会
門前茶屋
江戸時代、下町の人々が愛した素朴なご飯。

カフェ・デザート
ピコ (コーヒー販売)
オリジナルブランド「フカガワゲイシャ」の販売と、「おもてなし」の心が込められた至福の一杯。

サブ・レクホール

2 スタンプポイント

怪談講釈場

- ① 13:00~
- ② 15:00~

講談には怖い話がいっぱい!
神田山緑兄さんが、ちょっと怖い…怪談&背筋も凍る…怪談をお届けします!



神田山緑

講談界の垣根を越えてやることのできるの、このフェスの最大の特徴ではないでしょうか。講談は、流派、男女の違い、演者の個性によって、同じ演目でもまったく違います。当日は、初めて講談を聴くお客様でも、分かりやすく、興味を持っていただけるように、高座を精一杯つとめます。

展示ロビー

→ロメモ4

→ロメモ1

講釈場とは!? その昔、人々が集う神社やお寺の境内などに造られた講釈場。ここからたくさんの物語や世の中の最新情報が伝えられ、講釈=講談が生まれたと言われています!

→ロメモ2

江戸時代後期を代表する歌舞伎脚本作者・四世鶴屋南北。晩年は江東区の黒船稲荷神社境内に住み、文政12年(1829)75歳の生涯を終えるまで『東海道四谷怪談』をはじめとする数々の名作を生み出しました。

→ロメモ3

プロの講談師が張り扇で使う紙は、茨城県常陸大宮市で生産されている「西ノ内紙」という最上級の和紙。丈夫で保存性に優れています。

其角せんべい

「其角せんべい」の名前は、赤穂義士・大高源吾の俳諧の友・宝井其角に由来します。古くから門前仲町に店を構える其角せんべいの定番はなんといっても焼酎「日本一堅いげんこつ・せんべい」!!

ちくま味噌

元禄初年、乳熊屋作兵衛商店の名で深川永代橋に創業して以来 300余年、実はあの「忠臣蔵」と非常に縁の深いお店(会社)です。初代作兵衛は宝井其角に師事し、赤穂義士・大高源吾とは俳諧の友でもありました。吉良邸討ち入り後の一行を永代橋の手前の

店に招き、甘酒粥をふるまうなどのエピソードが残っています。

門前茶屋

現在の江東区永代では、江戸時代、潮が引いた後に様々な貝類が獲れました。そこで働く漁師たちが仕事の合間に食べていた賄い飯、通称「ぶっかけめし」が現在の深川めしのルーツと言われています。今では「ぶっかけ」「炊き込み」「蒸籠蒸し」など様々な調理法で提供されています。下町の人々が愛した素朴なご飯をぜひこの機会にお召し上がりください。

注目ポイント!

現在、江戸(東京)の「講談」の流派は、亭号により大きく四流派に分けられます。講談師の特長を活かした得意演目もあり一概には言えませんが、一龍斎は義士物、神田は侠客物、宝井は修羅場、田辺は創作物をそれぞれ得意とされています。お家芸を大切にしていながらも、講談師が時代に合わせて少しずつ工夫をしていった演目が、現代の古典として残っています。

SCHEDULE

	談話ロビー	サブ・レクホール	展示室	展示ロビー	ホール
	昔ながらの講釈場で楽しむ講談!	怪談講釈場で聴く怖い講談!	キミもあなたも講談師! 講談体験コーナー 張り扇作成コーナー	講談の世界 知って得! 納得! 展示ブース 講談と深い仲! 美味しい出店ブース!	講談の気骨 チケット 完売御礼
11:45					
12:00			整理券配布開始 (展示室入口にて)		
12:15	神田織音			展示コーナー	
12:30	こどもたちの発表		当日体験①一龍齋貞鏡 張り扇作成①宝井梅湯	「講談の魅力」 「寄席文字展示・体験コーナー」 講師: 橋右女次 (橋流寄席文字)	
12:45				「講談の街・江東区」	
13:00		①怪談 神田山緑		出店	
13:15		怖さバシバシ		其角せんべい	
13:30			当日体験②田辺銀冶 張り扇作成②神田山緑	ちくま味噌	
13:45				深川めし振興協議会 門前茶屋	
14:00	宝井梅湯			カフェ・テザール ピコ	
14:15			当日体験③一龍齋貞鏡 張り扇作成③宝井梅湯	いっぶく処 (お抹茶コーナー)	
14:30	一龍齋貞鏡			江東区茶華道会	
14:45		②怪談 神田山緑			
15:00		怖さバシバシ			
15:15					
15:30	田辺銀冶				
15:45					
16:00					開場
16:30					開演 神田松之丞 神田松鯉
18:30					

PROFILE

神田織音

高校時代から俳優として演劇と向き合い約10年後、神田香織に入門。2011年 真打に昇進。古典講談は言うまでもなく、福祉や相続、防災などの社会問題を題材にした新作講談に取り組む他、青春物や文芸物まで幅広いレパートリーは数知れない。学校公演、ラジオ出演、企業のPRイベント等、現代との接点を見据えつつ講談という話芸の長所を活かした様々な活動を行っている。

神田山緑

トヨタ自動車営業マン→起業...異色の経歴を持つ。2005年 神田すみれに入門。2018年 芸歴12年の最短で真打昇進。中野区・哲学堂公園にて毎月「哲学堂辻講釈」「怪談のタベ」を開催。全国各地で「講談教室」を設立し、生徒数は200名を超える。各メディアでMCを務め、講演会、企業研修、学校寄席など幅広く活動。2014年より中野区観光大使、NHKカルチャー講師、清泉女子大学講師。

田辺銀冶

幼少より「髭の講談師」・田辺一鶴に入門し人気を博す。高校卒業後、数々の海外遊学を敢行し、師没後に母・田辺鶴瑛門下へ。2011年、二ツ目昇進。古典講談と共に新作講談を口演。代表作は一鶴譲りの「東京オリンピック」や自身のオリジナル「講談・古事記」シリーズ。講談の価値を今に発信するべく、講談以外のジャンルでも言葉ベースにした様々な試みに挑んでいる。

一龍齋貞鏡

実父が八代目一龍齋貞山、祖父が七代目一龍齋貞山、義祖父が六代目神田伯龍。2008年父・一龍齋貞山に入門。2012年二ツ目昇進。全国各地の演芸会、学校寄席、ナレーション、司会、歴史バスツアーガイドなど様々な方面で活躍中。赤穂浪士・義士伝から恋愛噺、滑稽噺、ピアノ弾き語り「ピアノ講談」など幅広い講談を読みこなす。中でも毒婦(悪女)伝と怪談噺に定評がある。

宝井梅湯

山形県南陽市出身。2010年 宝井琴梅に入門。師の名前の一字と故郷・赤湯温泉の湯を合せて「梅湯」と命名。2015年二ツ目昇進。お家芸としての修羅場軍談物、また連続物、ネタ下ろしに地道に励んでおり、若手ながらも重厚かつ落ち着きのある芸風で将来が期待されている。2018年より「やまがた特命観光・つや姫大使」、2019年 スターブル藤崎寄席 若手演芸選手権 優勝。

神田松之丞

2007年 三代目神田松鯉に入門。2012年二ツ目昇進。2018年「第35回浅草演芸大賞」新人賞、「平成30年度花形演芸大賞・金賞」を受賞。「宮本武蔵」「慶安太平記」などの連続物のほか数々の読み物を異例の速さで継承。ラジオ、テレビでもレギュラー番組を持ち、「絶滅危惧職」講談師を生きる!! (新潮社) ほか著作も。2020年2月 真打昇進と同時に六代目神田伯山襲名を予定。

神田松鯉

新劇・松竹歌舞伎等の俳優を経て1970年 二代目神田山陽に入門。1977年 真打に昇進し、1992年に三代目神田松鯉を襲名。重厚な語り口が高い評価を得ている。著書「善悪リーダー心得帖」を経営書院刊より刊行。<芸は人なり>をモットーに芸人人間性の向上を目指しつつも、古典講談は言うまでもなくビジネス講談に取り組むなど幅広く活躍している。公益財団法人落語芸術協会参与。1988年度第43回文化庁芸術祭受賞。

MAP&交通案内

電車利用の場合 東京メトロ東西線「東陽町」駅 1番出口より徒歩5分

バス利用の場合

- JR「錦糸町」駅または 都営新宿線「住吉」駅より 1. 東22系統「錦糸町駅前」⇒「東京駅丸の内北口」
- 都営新宿線「東大島」駅より 2. 門21系統「東大島駅前」⇒「門前仲町」 ※1.2.とも「江東区役所前」下車徒歩3分
- JR「亀戸」駅または 都営新宿線「大島」駅より 3. 亀21系統「亀戸駅前」⇒「東陽町駅前」
- 「亀戸駅通り」より 4. 都07系統「錦糸町駅前」⇒「門前仲町」 ※3.4.とも「東陽町駅前」下車徒歩5分

